

主な投稿論文・口頭発表

(2008年1月1日～2008年6月30日)

高分子材料

等間隔分岐ポリエチレンの結晶化挙動

野末 佳伸, 川島 康豊, 永松 龍弘, 細田 覚, K.Wagen-
er*, E. Berda*, G. Rojas*, T. Baughman* (石油化
学品研究所, *University of Florida)

第21回日本放射光学会・放射光科学合同シンポジウ
ム(滋賀), 2008年1月12日 - 14日

リアクティブプロセッシングによる非相容系ポリマー アロイの構造制御と難燃性

森富 悟(石油化学品研究所)

第19回プラスチック成形加工学会年次大会(東京),
2008年6月3日 - 5日

加硫ゴム配合設計へのパラメータ設計の適用

皆葉 健(石油化学品研究所)

第16回品質工学研究発表大会(東京), 2008年6月25
日 - 26日

農業化学関連製品

Termiticidal Efficacies of Fenobucarb and Perme-
thrin against Japanese Subterranean Termites *Cop-
totermes formosanus* and *Reticulitermes speratus*
(Isoptera: Rhinotermitidae)

久保田 俊一, 庄野 美德, 水戸 信彰, 角田 邦夫* (農
業化学品研究所, *京都大学)

日本環境動物昆虫学会誌, 19(1), 31(2008)

家庭用殺虫剤メトフルトリンの開発

氏原 一哉, 松尾 憲忠, 森 達哉, 庄野 美德, 岩崎 智則
(農業化学品研究所)

日本農業学会誌, 33(2), 190(2008)

新農業探索のための複素環化合物の合成法開発研究
実光 穰*, 河村 伸一(農業化学品研究所, *農業化学
品研究所(現 東京農業大学))

日本農業学会誌, 33(2), 181(2008)

Biological Efficacy of Metofluthrin, a New Pyrethroid
Insecticide, Highly Effective against Mosquitoes

石渡 多賀男, 菅野 雅代, John Lucas*², 庄野 美德*¹

(農業化学品研究所, *¹生活環境事業部, *²Sumitomo
Chemical (U.K.) plc)

4th Pan Pacific Conference on Pesticide Science (米
国) 2008年6月1日 - 5日

Olyset® Net, a Long Lasting Insecticidal Net for Vector Control

庄野 美德*¹, 伊藤 高明*¹, John Lucas*², 石渡 多賀
男(農業化学品研究所, *¹生活環境事業部, *²Sumi-
tomo Chemical (U.K.) plc)

4th Pan Pacific Conference on Pesticide Science (米
国) 2008年6月1日 - 5日

The Effective Research on Pesticidal Liquid Formu- lations using the Organic Conceptual Diagram

上月 由美子(農業化学品研究所)

CIPAC Symposium (ドイツ) 2008年6月10日

ウシ吸血性アブ類の殺虫剤感受性

岡本 央, 白石 昭彦*, 千保 聡, 中田 一英(農業化学
品研究所, *(独)農業・食品産業技術総合研究機構
東北農業研究センター)

第61回北日本病害虫研究発表会(山形) 2008年2月7
日 - 8日

シロイヌナズナにおけるサイトカニン受容体アンタ ゴニスト化合物の発見

荒田 勇登, 長澤 朝子, 采女 英樹, 中島 寛樹, 柿本 辰
男*, 佐藤 良(農業化学品研究所, *大阪大学)

第49回日本植物生理学会年会(北海道), 2008年3月
20日 - 22日

新規ネオニコチノイド系殺虫剤クロチアニジンの開発 (受賞講演)

采女 英樹, 高延 雅人, 横田 篤宜*, 赤山 敦夫(農業
化学品研究所, *アグロ事業部)

日本農芸化学会2008年度大会(愛知), 2008年3月26
日 - 29日

イチゴ葉を摂食したハスモンヨトウ幼虫のBT剤に対 する感受性低下の原因について

鈴木 岳*, 中西 和子*, 仲井 まどか*, 国見 裕久*, 諫
山 真二(農業化学品研究所, *東京農工大学)

第52回日本応用動物昆虫学会大会（栃木） 2008年3月26日 - 28日

新規殺虫剤スピネトラムの作用特性

佐藤 直樹, 石川 亮, 藤本 博明（農業化学品研究所）
第52回日本応用動物昆虫学会大会（栃木） 2008年3月26日 - 28日

家庭用殺虫剤メトフルトリンの開発（受賞講演）

氏原 一哉, 松尾 憲忠, 森 達哉, 庄野 美德, 岩崎 智則（農業化学品研究所）
日本農業学会第33回大会（奈良） 2008年3月30日 - 4月1日

新農業探索のための複素環化合物の合成法開発研究（受賞講演）

実光 穰*, 河村 伸一（農業化学品研究所, *農業化学品研究所（現 東京農業大学））
日本農業学会第33回大会（奈良） 2008年3月30日 - 4月1日

新規屋内塵性ダニ防除剤アミドフルメト（パンダック®）

千保 聡（農業化学品研究所）
2008年度殺虫剤研究班研究集会（栃木） 2008年4月17日

ナシ心腐れ症とナシ輪紋病に対するアピグリシン塩酸塩水溶液の防除効果

新田 浩通*, 森田 剛成*, 木澤 悟, 相馬 聖人（農業化学品研究所, *広島県立総合技術研究所 農業技術センター）
平成20年度植物病理学会（島根） 2008年4月26日 - 28日

ナシ心腐れ症の防除効果にアピグリシン塩酸塩水溶液の処理濃度と処理時期が及ぼす影響

森田 剛成*, 新田 浩通*, 木澤 悟（農業化学品研究所, *広島県立総合技術研究所 農業技術センター）
平成20年度植物病理学会（島根） 2008年4月26日 - 28日

新規殺菌剤イソチアニル（ルーチン®）に関する研究第1報 イネいもち病等に対する作用特性

佐久間 晴彦*, 小川 正臣, 石川 亮, 沢田 治子*（農業化学品研究所, *バイエルクロップサイエンス(株)）
平成20年度植物病理学会（島根） 2008年4月26日 - 28日

新規殺菌剤イソチアニル（ルーチン®）に関する研究第2報 水田におけるイネいもち病に対する防除効果

小川 正臣, 佐久間 晴彦*, 沢田 治子*, 石川 亮（農業化学品研究所, *バイエルクロップサイエンス(株)）
平成20年度植物病理学会（島根） 2008年4月26日 - 28日

バリダマイシンAの作用機作としてのトレハラゼ活性阻害能と抵抗性誘導能

石川 亮, 有江 力*（農業化学品研究所, *東京農工大学）
日本農業学会 農業生物活性研究会 バイオサイエンス研究会合同シンポジウム（東京） 2008年5月16日

「ピレスロイド系殺虫剤の発展と化学」“発明にコツはあるか”（企業の探索研究で成功するために）

松尾 憲忠（農業化学品研究所）
有機合成化学協会 東北支部「春の講演会」（宮城） 2008年5月31日

各種土壌処理用シロアリ剤の効力とその特徴

久保田 俊一, 竹林 禎浩, 片山 泰之, 長尾 真次郎, 美馬 伸治（農業化学品研究所）
木材保存協会 第24回年次大会（東京） 2008年6月2日

没食子酸エステルシロアリの喫食性に対する効果

森 達哉, 久保田 俊一, 庄野 美德, 松尾 憲忠（農業化学品研究所）
新規素材探索研究会第7回セミナー（神奈川） 2008年6月6日

新規微生物殺虫剤S-1276FL（ゴッツA®）による施設野菜のコナジラミ防除

丸山 威, 新田 英二, 木村 晋也, 齋藤 俊雄, 木村 聡*（農業化学品研究所, *日本エコアグロ(株)）
第13回農林害虫防除研究大会（福岡） 2008年6月26日 - 27日

半 導 体 関 連 製 品

Molecular Resists for EUV and EB Lithography

武元 一樹, 安藤 信雄, 枝松 邦茂, 李 榮濬, 高島 正之,
横山 宏幸 (情報電子化学品研究所)

SPIE Advanced Lithography (米国), 2008年2月24
日 - 29日

Hydrogen-Related Defects in InGaP/GaAs Hetero-
junction Bipolar Transistors

山田 永 (筑波研究所)

*14th International Conference of Metalorganic Vapor
Phase Epitaxy* (フランス), 2008年6月1日 - 6日

EUVレジストの開発

安藤 信雄 (情報電子化学品研究所)

日本化学会第88春季年会 (東京), 2008年3月26日 -
30日

光 学 ・ 表 示 関 連 製 品

液晶ディスプレイ向け高分子材料の最新動向 ~位相
差フィルムを中心として~

松岡 祥樹 (情報電子化学品研究所)

工業材料, 56(4), 33(2008)

Optical Characterization of Iridescent Wings of
Morpho Butterfly using the High Accuracy Non-
standard FDTD Algorithm

バナジー シャッシュォティー (情報電子化学品研究所)

*The 24th International Review of Progress in Applied
Computational Electromagnetics (ACES 2008)* (カナ
ダ), 2008年3月30日 - 4月4日

分子配向制御とエコロジー

田中 利彦 (筑波研究所)

横浜国立大学公開シンポジウム「分野横断的エコマ
テリアル開発の現状と課題」(神奈川) 2008年2月13
日 - 14日

高分子有機EL材料の開発と課題

大西 敏博 (筑波研究所)

高分子学会 高分子同友会 (東京), 2008年2月25日

LCD用光学フィルムの開発 - 見やすいLCDを目指し
て -

一木 直樹 (情報電子化学品研究所)

日本化学会第88春季年会 (東京), 2008年3月26日 -
30日

高分子LED素子における電荷バランスとEL劣化

山内 掌吾, 山田 武, 大西 敏博 (筑波研究所)

有機EL討論会 第6回例会 (東京), 2008年6月13日 -
14日

環 境 ビ ジ ネ ス 関 連 製 品

ダイオキシン類生物検定法「Ahルシフェラーゼアッ
セイ」

横堀 尚之*, 松永 治之 (生物環境科学研究所, *(株)住
化分析センター)

エンバイオ, 44(6), 25(2008)

硝化細菌の高密度固定化

中村 洋介 (生物環境科学研究所)

環境浄化技術, 7(5), 36(2008)

有 機 合 成

3,5-ジメチルピラゾールを配位子とするPd-Au錯体の
合成と性質

木村 和豊*¹, 馬越 啓介*¹, 有川 康弘*¹, 大西 正義*¹,
石坂 昌司*², 喜多村 昇*², 三上 智司 (筑波研究所,
*¹長崎大学, *²北海道大学)

日本化学会第88春季年会 (東京), 2008年3月26日 -
30日

インダゾールを配位子とする発光性白金錯体の合成と
性質

木村 和豊*¹, 馬越 啓介*¹, 有川 康弘*¹, 大西 正義*¹,
石坂 昌司*², 喜多村 昇*², 三上 智司 (筑波研究所,
*¹長崎大学, *²北海道大学)

日本化学会第88春季年会 (東京), 2008年3月26日 -
30日

触 媒

Recent Advances in Immobilized Metal Catalysts for Environmentally Benign Oxidation of Alcohols

松本 努, 上野 雅晴*, Naiwei Wang*, 小林 修* (有機合成研究所, *東京大学)

Chemistry-An Asian Journal, 3, 196(2008)

Immobilization of Ruthenium in Organic-Inorganic Hybrid Copolymers: A Reusable Heterogeneous Catalyst for Oxidation of Alcohols with Molecular Oxygen

松本 努, 上野 雅晴*, Naiwei Wang*, 小林 修* (有機合成研究所, *東京大学)

Chemistry-An Asian Journal, 3, 239(2008)

ニッケル触媒を用いるクロスカップリング反応

神川 卓 (有機合成研究所)

有機合成化学協会関西支部「有機合成のニュートレンド2008」(京都) 2008年2月7日 - 8日

有機 - 無機ハイブリッド型ルテニウム触媒を用いる酸素酸化反応の開発

松本 努, 上野 雅晴*, Naiwei Wang*, 小林 修* (有機合成研究所, *東京大学)

日本化学会第88春季年会 (東京) 2008年3月26日 - 30日

ニッケル触媒を用いたクロスカップリング反応の開発

神川 卓 (有機合成研究所)

京都大学グローバルCOEプログラム 化学研究所講演会 (京都) 2008年5月2日

化学工学

Oxidative Dimerization of Phenol Based on Micromixing in Single- and Two-Phase Systems

大久保 尚人, 東村 秀之*¹, 前一 廣*² (生産技術センター, *¹筑波研究所, *²京都大学)

Industrial & Engineering Chemistry Research, 47(19), 7154(2008)

逐次反応を伴う気泡塔内気泡流の数値実験

島田 直樹, 斉木 理奈, 富山 明男* (生産技術センター,

*神戸大学)

化学工学会第73年会 (静岡) 2008年3月17日 - 19日

高 分 子 合 成

遷移金属錯体触媒を用いる芳香族ポリマーの精密合成

東村 秀之 (筑波研究所)

高分子, 57(3), 138(2008)

リビングアニオン重合によるマルチファンクショナルポリマーの開発

林 真弓 (石油化学品研究所)

第19回プラスチック成形加工学会年次大会 (東京) 2008年6月3日 - 5日

分 析 物 性 関 連

FAIMS-MS (High Field Asymmetric Waveform Ion Mobility Spectrometry - Mass Spectrometry)

岡本 昌彦 (有機合成研究所)

化学と生物, 46(6), 376(2008)

結晶性高分子のシシケバブ構造形成機構

野末 佳伸, 木全 修一, 桜井 孝至, 笠原 達也, 山口 登 (石油化学品研究所)

未来材料, 8(2), 22(2008)

中性子散乱法を用いた射出成形ポリプロピレンの固体構造評価

桜井 孝至, 木全 修一, 野末 佳伸, 笠原 達也, 山口 登 (石油化学品研究所)

成形加工, 20(3), 181(2008)

射出成形PPにおける2D-SANS像に関する検討

~ 2D-SANS Pattern Observed Injection Molded Isotactic Polypropylene ~

桜井 孝至, 野末 佳伸, 木全 修一, 笠原 達也, 山口 登, 遠藤 仁*, 柴山 充弘* (石油化学品研究所, *東京大学)

ISSP-NSL Activity Report 2007 (2008)

微小角入射X線散乱法 (GI-SAXS) によるポリプロピレンフィルム構造評価

桜井 孝至, 佐々木 園*, 増永 啓康* (石油化学品研究

所, *(財)高輝度光科学研究センター)
Spring-8 User Experiment Report 2007A (2008)

Application of X-ray and Neutron Scattering to Structural Analyses of Crystalline Polymer under Deformation

野末 佳伸, 桜井 孝至, 木全 修一, 笠原 達也, 山口 登
(石油化学品研究所)
The Polymer Processing Society 24th Annual Meeting
(PPS-24) (イタリア) 2008年6月15日 - 19日

1. CIPAC Collaborative Study of Fenitrothion
2. Small Scale Collaborative Study of Clothianidin
浅田 泰 (有機合成研究所)
CIPAC Meeting (ドイツ) 2008年6月11日

1. CIPAC Collaborative Study of Fenitrothion
2. Small Scale Collaborative Study of Clothianidin
浅田 泰 (有機合成研究所)
日本農薬分析法部会 (東京) 2008年5月21日

住友化学における中性子利用
岡田 明彦 (筑波研究所)
J-PARCが拓く科学・産業シンポジウム (東京) 2008
年5月15日

コンピューター利用・情報関連

Optical Properties in Conjugated Polymers
善甫 康成, 秋野 喜彦, 石田 雅也, 石飛 昌光, 栗田
靖之 (筑波研究所)
Journal of Physics: Condensed Matter, 20, 064231
(2008)

Molecular Centrality for Synthetic Design of Con-
vergent Reactions
田中 章夫, 河合 隆, 藤井 三穂子, 松本 努, 高島 哲彦,
岡本 秀穂*¹, 船津 公人*² (有機合成研究所, *¹九州
大学, *²東京大学)
Tetrahedron, 64(20), 4602(2008)

Optimal Current Distribution Control for Parallel
Electrolytic Baths

久下本 秀和, 尾崎 啓太*¹, 轡 義則, 橋本 芳宏*² (生
産技術センター, *¹愛媛工場, *²名古屋工業大学)
Computers & Chemical Engineering, 32(1-2),
186(2008)

機能性無機材料の光学的電子的物性と構造設計の研究
善甫 康成 (筑波研究所)
2007年度東京工業大学TSUBAME利用成果報告書
(2008)

合成経路設計
高島 哲彦 (有機合成研究所)
日本化学会HP ディビジョンレポート「理論化学・
情報化学・計算化学 2.情報化学 - 2.ケモインフォマ
ティックス」(<http://division.csj.jp/>)

時間依存解析に基づく物性量の算出
秋野 喜彦 (筑波研究所)
ナノ分野グランドチャレンジ研究開発 第2回公開シ
ンポジウム (愛知) 2008年3月4日 - 5日

閉ループデータを用いた進化的システム同定法
久下本 秀和, 轡 義則, 山本 透*, 川田 和男* (生産技
術センター, *広島大学)
第52回システム制御情報学会 研究発表講演会 (京
都) 2008年5月16日 - 18日

生物環境安全性評価

短期発がん性予測手法開発への取り組み
(財)化学物質評価研究機構, 住友化学株, (株)三菱化学
安全科学研究所の3社共同 / 住田 佳代 (生物環境科
学研究所)
(財)化学物質評価研究機構HP ([http://www.cerij.or.jp/
08_03_carcinogen/index.html](http://www.cerij.or.jp/08_03_carcinogen/index.html))

Identification of Respiratory Sensitizing Potential of
Low Molecular Weight Chemicals Using Bron-
choalveolar Lavage Fluid Cytokines and Serum IgE
森 剛志, 太田 美佳, 西岡 和彦, 金子 秀雄 (生物環境
科学研究所)
47th Annual Meeting of the Society of Toxicology (米
国) 2008年3月16日 - 20日

Mode of Action for the Synthetic Pyrethroid Metofluthrin-Induces Rat Liver Tumors: Constitutive Androstane Receptor(CAR) Activation and Associated Liver Changes

山田 智也, 出口 慶人, 廣瀬 行洋, 永堀 博久, 須方 督夫, 串田 昌彦, 住田 佳代, 富ヶ原 祥隆, 吉岡 孝文, 宇和川 賢, 川村 聡, 奥野 泰由 (生物環境科学研究所)
47th Annual Meeting of the Society of Toxicology (米国) 2008年3月16日 - 20日

Global Gene Expression Analysis in a Common Marmoset Model of Haloperidol-Induced Acute Dystonia

山田 徹*², 福岡 俊文*², 吉岡 孝文, 鈴木 紀之, 斎藤 幸一, 樋口 千洋*², 木村 徹*², 関 高樹*², 大江田 憲治*¹ (生物環境科学研究所, *¹生物環境科学研究所 (現内閣府), *²大日本住友製薬株))
47th Annual Meeting of the Society of Toxicology (米国) 2008年3月16日 - 20日

Implementation of the OECD GLP Principles at Test Facilities in Japan

坂田 信以 (生物環境科学研究所)
OECD Event. The implementation of the OECD Principles of Good Laboratory (イタリア), 2008年4月10日 - 11日

Aquatic Risk of Plant Protection Products with Low Solubility

Michael Leggett *¹, Jon Arnot *², Dan Fay *¹, Allan Rose *¹, 宮本 貢 (生物環境科学研究所, *¹Valent USA, *²Trent University)
4th Pan Pacific Conference on Pesticide Science (米国) 2008年6月1日 - 5日

Novel Fluorescence Detection of Free Radicals Generated in Photolysis of Fenvalerate

鈴木 祐介, 的場 好英, 片木 敏行 (生物環境科学研究所)
4th Pan Pacific Conference on Pesticide Science (米国) 2008年6月1日 - 5日

Pesticides Behavior in Water-Sediment Systems under Illumination

小高 理香, Christopher J Lewis *, 菅野 輝美, 的場 好英, 片木 敏行 (生物環境科学研究所, *Covance Laboratories Ltd.)

4th Pan Pacific Conference on Pesticide Science (米国) 2008年6月1日 - 5日

トキシコゲノミクス手法を用いた化学物質の短期発がん性予測法の開発

(財)化学物質評価研究機構, 住友化学株, (株)三菱化学安全科学研究所の3社共同 / 住田 佳代 (生物環境科学研究所)
第24回日本毒性病理学会 (ランチョンセミナー) (愛知) 2008年2月6日 - 7日

構造活性相関の基礎 - 化学物質の毒性予測 - 齋藤 昇二 (生物環境科学研究所)

日本環境測定協会 第1回「化学物質等のリスクアセスメント・リスクマネジメント専門研修会」(東京) 2008年3月13日

安全工学

事故事例を活用した粉体プロセスの安全

田中 則章 (生産技術センター)
粉体工学会 春期研究発表会技術フォーラム「粉体の障災害」(京都) 2008年5月20日

設備材料工学

高経年化設備のメンテナンス

政友 弘明 (生産技術センター)
環境技術会誌, 131, 61(2008)

排水環境でのチタン製熱交換器伝熱管の水素脆化に関する調査結果

大西 浩三 (生産技術センター)
腐食防食協会 2008年度春期講演大会「材料と環境2008」(埼玉) 2008年5月13日 - 15日

高温・酸化性環境のフランジへの非石綿ガスケット適用の検討

中田 幹俊, 中田 吉彦* (生産技術センター, *千葉工場)
日本高圧力技術協会 平成20年度春季講演会 (東京) 2008年5月30日

ライフサイエンス

Effects of Postnatal Ethanol Exposure at Different Developmental Phases on Neurotrophic Factors and Phosphorylated Proteins on Signal Transductions in Rat Brain

辻 良三, Vittorio Fattori, 安倍 慎一, Lucio G. Costa*, 小林 久美子 (生物環境科学研究所, * University of Washington)

Neurotoxicology & Teratology, 30(3), 228(2008)

カンザワハダニのホストレース形成と個体群の遺伝的分化

西村 慎哉, 田島 隆宣* (農業化学品研究所, *京都大学)

第52回日本応用動物昆虫学会大会 (栃木) 2008年3月26日 - 28日

Wistar Hannover系ラットの四肢骨格の正常発生

細川 義典, 前田 稔, 稲若 邦文, 川村 聡 (生物環境科学研究所)

第21回関西生殖発生毒性フォーラム (大阪) 2008年4月19日

PTUの周産期曝露によるラット大脳皮質および海馬における遺伝子発現に及ぼす影響

小林 久美子, 阿久根 治代, 住田 佳代, 斎藤 幸一, 吉岡 孝文, 辻 良三 (生物環境科学研究所)

第35回日本トキシコロジー学会 (東京) 2008年6月26日 - 28日

幼若期のエタノール投与によるラット脳における神経栄養因子および細胞内情報伝達に及ぼす影響

辻 良三, Vittorio Fattori, 安倍 慎一, Lucio G. Costa*, 小林 久美子 (生物環境科学研究所 * University of Washington)

第35回日本トキシコロジー学会 (東京) 2008年6月26日 - 28日

Wistar Hannover系ラットの四肢骨格の正常発生

細川 義典, 前田 稔, 稲若 邦文, 川村 聡 (生物環境科学研究所)

第48回日本先天異常学会学術集会 (東京) 2008年6月28日 - 30日